

# 進路について

保護者会資料

## 1 目標 ☆ 希望進路を定め実現していく「進める道（学校）ではなく、進みたい道（学校）へ」 「どこに行くかではなく、そこで何をするか」

- ・ 目的意識をもって、上級学校を選ぶようにしたい
- ・ 各自課題を設定し解決していく  
→好き・得意を伸ばし、嫌い・不得意とどう付き合うか
- ・ 進路を現実的に検討する※第二・第三希望でも「希望」していることに変わらない。
- ・ 中学生生活を振り返り自己理解を深める
- ・ 進路実現に向けて努力する

- ## 2 方針
- ・ 進路指導にあたっては、学校・学年の教師全体で取り組み、個々の生徒の個性や将来の希望を踏まえながら、学級担任を中心に指導に当たる。
  - ・ 家庭との連絡を密にとり、十分な情報を提供することによって、生徒・保護者・担任が話し合い、適切な進路選択ができるようにする。
  - ・ 個々の生徒が自ら進路を切り拓き、適切な進路を選択する力を身に付けるように日々指導に当たる。

## 3 進路選択の流れ

### < 1 学期 >・・・自己理解と進路先の情報収集

- ・ 自分の適性・学力・興味・関心・目的（何を学びたいのか）などを考える。
- ・ 家庭の事情、保護者の考えなどを家庭で話し合う。
- ・ 進路先の情報を、本・インターネット・パンフレット・説明会などを通して得る。

○進路希望調査（6月 or 7月）、進路説明会（7月予定）

**重要**

### < 夏休み >・・・説明会・体験入学への積極的参加と情報収集

実際に自分の目で見ると、自分のやりたいことが十分にできる所か確認する。

\*説明会については、保護者もできるだけ参加してください。

※専門学科(理数・国際・工・商・農・美術・体育・音楽など)を検討しているご家庭、私立高校受験を考えているご家庭は、特に夏休みに説明会や相談会などに足を運ぶことをお勧めします。

### < 2 学期 >・・・希望する進路先の絞り込み、具体的な進路計画

- ・ 受験の制度について知る。
- ・ 就職希望者はハローワークを通して職場見学を行い、就職試験に応募する。
- ・ 私立高校の個別相談に参加する。
- ・ 学校説明会や体験入学に参加する。

・家庭で話し合い、進路先を絞る。

\*個別相談とは、私立高校の先生と推薦入試（1月22日～）の合格の可能性について相談するものです。多くの場合、この個別相談を受けていないと推薦入試を受験できません。公立高校でも個別相談がありますが、相談のみで入試の可否に関わるようなものではありません。

\*私立高校の推薦入試とは、高校側が決める基準を超えている場合に受験できるものです。一般の入試よりは合格の可能性が高くなります。個別相談を受ける必要があります。

○進路希望調査（9月、10月、11月）、進路説明会（10月 or 11月）

三者面談（11月、12月）

市学力検査（10月、11月）

<3学期>・・・受験と手続き（出願手続き・入学手続き）

就職試験、高校受験ともに手続きをしっかりと行う。

○市学力検査（1月）、出願手続き（1月、2月）、三者面談<公立高校希望者>（1月）、

入学・入社手続き（1月～3月）、私立高校入試（1月～3月）、公立高校入試（2月26日）

（3月1日）

#### 4 保護者の皆様へ

○話し合いの機会をもってください

家族で話し合いの機会をもち、共に考えていこうという雰囲気を家庭内につくりましょう。生徒は社会に出ての体験がありませんから、保護者や大人から話をしあげることが大切です。

そして、最後の決断はお子さんにさせてください。「自分で選んだのだ」という自覚と責任を持たせることは大切なことです。

○先入観にとらわれずに正しい情報を得てください

保護者の皆さんが中学生だったころとは、当然のことながら就職や進学についての状況はかなり変わっています。ぜひ、お子さんと一緒に実際に高校や職場に足を運び、最新の情報を集め、様々な角度から検討してください。

また、合格の難易度が高いところが必ずしもよい進路先とは限りません。お子さんの性格や適性などをよく考えて、3年間しっかりと頑張っていける学校を選ぶようにしてください。

○健康管理と環境を整えてください

規則正しい生活は、受験までの苦しい期間を体調だけでなく、精神面でも支えます。食事・睡眠・体調管理は本人だけではなく、保護者の方も気を配ってください。

また、子どもにとっては家庭が一番の拠りどころですし、家族の穏やかな雰囲気に救われます。受験生だからといって特別な扱いをせず、きちんと生活させることも大切です。

○夏休みに自分たちの足で、高校や職場に出向いて、五感で自分に合うかどうかを判断し、また、絶対に行きたいところであれば、しっかりと顔を覚えてもらうことも大切です。

## 5 具体的な取り組み

### (1) 日程

#### 《進路希望調査》

- 第1回（6月 or 7月）進路への意識づけ
- 第2回（9月）夏休み明け移行調査、県提出資料
- 第3回（10月）県提出資料
- 第4回（11月）三者面談資料、県提出資料

#### 《三者面談》

- 第1回がないため、各生徒へ調査書記載内容確認
- 第2回（11月4日～10日）全員  
進路希望の確認、説明会等への参加状況確認  
調査書記載内容確認
- 第3回（12月9日～16日）全員  
第1希望確認、学校推薦確認、受験(検)校決定
- 第4回（1月27～29日）一部  
※希望者+公立のみ受検者等、指定生徒  
県公立決定

#### 《進路説明会》生徒と保護者

- 第1回 7月・中止  
受験の仕組み、説明会参加について
- 第2回 10月21日（水）  
私立受験・公立受検・受験相談  
通知書確認、作成願い等について

#### 《実力テスト》

- 第1回 10月1日（火） ※第1回市学力検査
- 第3回 11月5日（木） ※第2回市学力検査
- 第4回 1月12日（火） ※第3回市学力検査

#### 《入試関係》

- 私立入試・発表 1月22日～
- 公立願書等提出 2月15日  
（2時間授業後放課、その日のうちに受験番号報告）
- 公立学力検査 2月26日  
\* 追検査 3月3日
- 公立発表 3月8日

月	進路関係の行事
4	
5	
6	進路希望調査①
7	学校見学・体験・説明会参加 期末テスト
夏季	学校見学・体験・説明会参加
8	学校見学・体験・説明会参加
9	進路希望調査②
10	さいたま市学力検査①(1) 中間テスト(15・16) 進路説明会②(21) 進路希望調査③
11	進路希望調査④ 全校三者面談 さいたま市学力検査②(5) 期末テスト(18・20) 職業相談
12	三者面談③(9～) 進路指導委員会③(23)
1	さいたま市学力検査(12) 三者面談④ ※希望者+公立のみ受検者、指定の生徒 私立入試(1/22～)
2	学年末テスト(17) 公立願書等提出(15・16) 公立志願先変更(18・19) 公立学力検査(26)
3	追検査(3) 公立発表(8) 進路指導委員会④(23)

#### 《校長面接》

9月中旬～ 各クラスで指導、練習  
10月18日～2月  
実施→ 学年、担任で再指導(一部) →  
再度実施(一部) →希望者実施

#### <私立高等学校 学校推薦について>

高等学校側の示す基準を満たし、かつ、学校として推薦するに相応しいかどうか、学校生活全般について総合的にみて判断します。

